

立場の違いをこえ  
 「オール大阪」でつくる  
 府政・大阪市政へ  
 ワクワクするね

住民一人ひとりに  
 心をくばり  
 寄り添った教育と  
 子育て支援に  
 期待します

さあWの大阪決戦のとき！ 答えができました

# 未来をひらくのは 「オール大阪」の共同

願いがとどく  
 まともな政治に

だから知事も  
 市長もチェンジ!

一生懸命がんばってきた  
 中小企業や商店街を支援し  
 雇用と経済を  
 立て直し元気な  
 大阪にして

市町村との連携で  
 大阪府が責任をもって  
 子どもや女性、  
 高齢者が安心して  
 くらせる大阪に



市民による大街頭演説  
 (2015年11月14日 梅田ヨドバシカメラ前)



元女性府議

ごいっしょに  
 時計の針を前に  
 進めましょう



元市議団幹事長

大好きな  
おおさか

# 歴史・文化を大切に 心豊かな大阪に

市民の力で築いてきた庶民の街・大阪はええとこがいっぱい。東京のマネでなく大阪の良さを伸ばすことが必要ではないでしょうか。文化の発展のためには、「維新政治」からの転換が必要との声が相次いでいます。



大阪城



文楽座 三味線奏者  
竹澤 團七さん

## 文化も経済も リードしてきた浪花

かつては文化も経済も元気だった浪花の地。「維新」は膨大な借金を住民に負わせ、文化をこわしてきました。「維新政治」を終らせ、大阪の未来をひらきましょう。



国立文楽劇場



千利休像



天満天神繁昌亭



中央公会堂

中之島図書館

橋下氏の一連の文化施策の根本にあるのは「市場原理」で、市場のニーズが無いものは消滅して当然という考えだ。しかし、文化はニーズが必ずしもあるとは限らない。有料講演の収支だけで存在価値を判断すれば、伝統文化や芸能の多くは滅びてしまう。…文化は失われた時には取り返しがつかない。共同体は市場ではなく、伝統文化は商品ではない。そのことを忘れないでほしい。

(11月12日付「朝日」で神戸女学院大学名誉教授 内田樹さん)



博物館や美術館、図書館、動物園、水族館は、その都市の文化水準を表しています。集客性も求められますが、それ以上に知的情報を提供する場、いこいの場としての機能があります。国立民族学博物館の初代館長・梅棹忠夫先生が、文化教養施設でもうけるなんて愚の骨頂だ、と話すのを聞きました。自動車のハンドルに遊びがないと安全に走れないように、行政にもゆとりが必要だと思います。

(11月15日付「赤旗」で元天王寺動物園園長 中川哲男さん)



広がる  
共同の声

吉永 純さん 花園大学教授

大阪市の生活保護のケースワーカーは不足していて、十分な支援ができていません。住民の命を守る大阪への転換は待ったなしです。

森岡 孝二さん 関西大学名誉教授

「教育とは2万%強制です」と言い放つ橋下市長。こんなモットーを持つ、非情で独裁的な「大阪維新」に託すことはできません。

大垣 さなえさん カジノあかん! 女性アピール呼びかけ人

この8年、大事な施策を切り捨てても、大阪の借金が減るところが増えるばかり。「改革」の方法を根っこからまちがえています!